

都市デザイン学部

School of Sustainable Design

都市デザイン学部の情報や
詳しいカリキュラムは
こちらから



安全・安心で持続可能な社会を創る。

都市デザイン学部は自然科学と科学技術を基盤とし、社会科学の要素を加味して自然災害のリスク管理、社会基盤材料の開発、都市と交通の創造に係わる特色ある国際水準の教育・研究を行い、さらに「デザイン思考」に基づいた創造力を身に付け、問題の発見・解決の出来る人材を育成します。そして、都市や地域の創生と持続的発展を通じ、人間社会と自然環境が共生する理想的な社会の実現に、多様性のある「人材」を送り出すことを目的としています。

これからの都市環境は、単なるインフラ整備にとどまらず、地域の自然や歴史文化、産業に根ざしたものが求められます。それには従来のハードの整備だけでなく、ハード・ソフトの両面から安全・安

心で快適な都市を考え、地域の活力を創出していくことが必要です。この社会の要求に応えるため、都市デザイン学部では、空と海と大地を学ぶ地球科学、都市や交通のプランニングとデザイン、環境づくりを支える材料工学等を総合的に学ぶことができる3つの専門学科を設け、それぞれの学科が連携することで知の融合を図る教育体制を取っています。また、高低差4,000mという壮大で美しい自然を有し、国内でもトップレベルにある先進的な都市づくりを推進している富山県全域を学びのフィールドとし、実践的な体験ができるよう県内の関係組織とも連携を図っています。

学部長からのメッセージ

都市デザイン学部で持続可能な社会をデザインしよう

都市デザイン学部の英語名称は、“School of Sustainable Design”といいます。“Sustainable”は「持続可能な」という意味で、最近よく目や耳にするSDGs(持続可能な開発目標/Sustainable Development Goals)でも使用されている言葉です。そして“Design”は、計画・設計するプロセスや、そのプロセスを経て作り出されたものを表し、建築や芸術の分野では更に「創造的」といった意味も含まれます。すなわち都市デザイン学部は、持続可能な社会の構築における様々な課題に対して、創造的な解決を図ることのできる人材の育成を目的としています。

都市デザイン学部の3学科は、それぞれの分野における専門的

で深い知識を土台にして、社会・技術・環境の面から「持続可能な未来」を考えますが、しっかりとした専門性を身に着けた3年生の後半には、全学科が共同で(地域・社会)課題の発見・解決に取り組みます。ここではデータサイエンスの知識を共通の基盤として、3学科の異なる専門性を相互作用させることにより、現実的でありながらも創造的な解決策を創り上げることを目指します。

皆さんもこの学部で、そうした化学反応を通じた「未来の創造」に挑んでみませんか。

都市デザイン学部長 安永 数明



地球システム科学科



地球を理解し、防災・減災社会を構築

- 空から海・地球内部まで幅広く地球を知る。
- 高低差4,000mのユニークな環境を教材に地球の仕組みを学ぶ。
- 地球の学びを安全・安心な社会のデザインに生かすための授業科目の開講。
(固体地球物理学／気象・海洋・雪氷学／地質学・岩石学)

都市・交通デザイン学科



22世紀を見据えた都市像をデザイン

- 災害に強く安全・安心で美しい都市をデザインするための知識を習得。
- 経済・行政・社会の仕組みや都市の文化を理解して、都市や交通の計画を学ぶ。
(インフラ構造学／国土・交通計画学／都市・地域コミュニティ学／デザイン・環境学／情報数理科学／防災・減災学)

材料デザイン工学科



ハイパーアルミの基礎研究から産業応用へ

- 軽金属材料に関する専門知識と設計技術を学ぶ。
- 防災・減災に関わる材料の開発と研究。
- 富山の基幹産業、アルミ産業に資する教育と研究。
(素形制御工学／組織制御工学／機能制御工学／環境材料工学／物性制御工学／材料プロセス工学／材料成形加工学／計算材料学／鉄鋼材料工学／バイオ材料工学)

このような人を求めています

【地球システム科学科】

地球の成り立ちや、自然環境などに興味がある。地球や地域の自然について未解明の問題に挑戦したい。

【都市・交通デザイン学科】

美しい都市づくりや、地域創生に興味がある。都市や交通のユニバーサルデザインに興味がある。地域のニーズにマッチした、利便性豊かで合理的な交通システムに興味がある。

【材料デザイン工学科】

物理学や化学の専門知識を高めたい。新素材や新機能材料の開発に興味がある。社会や自然環境に強い興味があって、災害被害を解決したい。

● 入学受入れの方針(アドミッション・ポリシー)より
※各ポリシーの全文は、本学ウェブサイトに掲載しています。

このような教育を行います

地球の構造と自然、都市と交通、社会基盤材料など、各学科に関連した幅広い知識を身に付けるための教養教育。自然災害・防災、都市と交通、社会基盤材料など、各学科に関連した専門知識や、問題発見・解決力を身に付けるための専門教育。責任感、コミュニケーション能力を身に付けるための学部共通教育。

● 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)より

デザイン思考の基礎と実践

人間社会と自然環境が共生する理想的な社会の実現に向け、学際融合の手法のひとつに「デザイン思考」を取入れています。観察・分析・発想・試作・評価といった一連のプロセスを、他分野の知識や経験を互いに融合しながらチームで協創することにより、創造的でベストな解決策を見出す力を養います。また「デザイン思考」を基に、問題解決に重きをおいた課題解決型学習(PBL)を採用し、学部を横断し地域と連携した実践的授業へと応用展開を図り、次世代の担い手を育成します。

● 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)より

このような人を育てます

「地球科学」「都市と交通」「材料工学」の専門知識を融合させ、安全・安心で快適な都市の創出と、地域創生が可能な人材の育成を目指します。

取得可能な 免許・資格

【国家資格】

- 地球システム科学科：技術士補 ● 技術士 ● 測量士補 ● 測量士 ● 学芸員 ● 高等学校教諭一種免許状(理科)
● 中学校教諭一種免許状(理科)
- 都市・交通デザイン学科：技術士補 ● 技術士 ● 一級施工管理技士(土木、建築、管工事、電気工事、造園、建設機械)
● 測量士補 ● 測量士 ● 高等学校教諭一種免許状(工業)
- 材料デザイン工学科：技術士補 ● 技術士 ● エネルギー管理士 ● 毒物劇物取扱責任者 ● 高圧ガス製造保安責任者
● 安全管理者 ● 危険物取扱者 ● 公害防止管理者 ● X線作業責任者 ● 高等学校教諭一種免許状(工業)

【民間資格】

- 都市・交通デザイン学科：コンクリート主任技士・技士 ● プレストレストコンクリート技士
- 材料デザイン工学科：非破壊検査技術者

主な就職先 (2022年度卒業生)

- 地球システム科学科：国家公務員(警察庁、気象庁、国土地理院、北陸地方整備局、金沢国税局、秋田地方財務局など)
(前身の理学部地球科学科の実績含む) ● 地方公務員(富山県庁、小矢部市役所など) ● 高等学校教員 ● 日本郵便 ● 北陸銀行 ● YKK ● インテック ● ウェザーニューズ ● シノプス ● 日本ソフテック ● JCOM ● 丸栄運輸機工 ● 日特建設 ● 日本海建興 ● 協振技建 ● 日本海コンサルタント ● 名工建設 ● 応用地質 ● 北電技術コンサルタント ● テレビ金沢など

〈主な進学先〉

富山大学大学院、名古屋大学大学院、東京大学大学院、京都大学大学院など

- 都市・交通デザイン学科：地方公務員(富山県庁、石川県庁、札幌市役所など) ● 鉄道建設・運輸施設整備支援機構 ● JR西日本 ● 五洋建設 ● 日本航空(JAL) ● インテック ● セキスイハイム近畿 ● 川田工業 ● 佐藤鉄工 ● 大日本コンサルタント ● 三井共同建設コンサルタント ● 国土開発センター ● 日本海コンサルタントなど
*他、シンクタンク、住宅メーカー、鉄道事業者、道路事業者、環境・建設・都市計画・測量等コンサルタントなどが期待されます。

〈主な進学先〉

富山大学大学院、北海道大学大学院、東京工業大学大学院、大阪大学大学院、名古屋大学大学院など

- 材料デザイン工学科：アイシン軽金属 ● 三協立山 ● 不二越 ● YKK AP ● 北陸電気工事 ● 川田工業 ● 関西電力 ● アイザック ● 東京特殊電線 ● ウッドリンク ● スギノマシン ● タカノギケン ● 太平洋工業 ● 大豊工業 ● サンエツ金属 ● シーケー金属 ● シロキ工業 ● コマツNTC ● 三菱アルミニウム ● 高等学校教員など

〈主な進学先〉

富山大学大学院